

屋外木部のペンキ塗り

木の玄関ドア、木柵、木製手すり、板張りの外壁など、屋外の木部は直射日光や 雨、風にさらされるため、2～3年で塗装がはがれてきます。木が腐ったり、割れたりする前に塗り替えて リフレッシュさせましょう。

★ 用意するもの

・スクレーパー ・サンドペーパー ・充てん剤 ・新聞紙 ・マスキングテープ ・水性さびどめ塗料
・ラックスニス ・水性塗料 ・スジカイバケ ・コテバケ ・ローラーバケ

★ 屋外木部に適した塗料には どんな種類のものがあるの？

●水性ツヤあり塗料

カラフルに仕上げたいときに お勧めの塗料。グリーンやイエローなど 色も豊富にそろっています。

●外部用ニス

透明ニスで、ツヤのある 木目を生かした 仕上がりになります。

●建物用塗料

ツヤのある仕上がりになる油性塗料。乾燥時間は 水性にくらべて遅く、6～10時間ほど かかります。

●水性外部用ステイン塗料

防虫・防腐剤が入っている塗料。木部が生きた仕上がりになります。「ツヤあり」と「ツヤ消し」があります。

★ さあ、塗装しましょう・・・

1.下地を整える

塗装面のゴミやサビ、かびなどを よく落とし、古い塗膜は スクレーパーではがし、サンドペーパーで凹凸をなくする。割れやヒビは、充てん剤で 補修する。



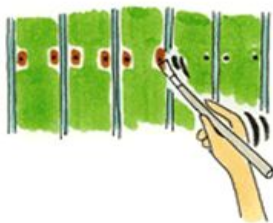
2.マスキングをする

塗料がついて困る場所は、新聞紙やマスキングテープなどで覆い、カバーします。地面も汚れないようにカバーしておきます。



3.下塗りをする

水性塗料で 塗る前に、クギの頭は 水性サビ止め塗料を 下塗りしておきます。木の節などは、にじみどめの 効用のあるラックスニスを 塗っておきます。



4.狭い面は スジカイバケで

水性塗料を塗ります。板の継ぎ目やコーナー、窓枠周辺など、塗りにくい部分はスジカイバケで塗ります。全体の塗装の前に、傷んでいる部分や補修したところなどを 先に塗っておきます。



5.広い面は コテバケで

広い面積の塗装は、コテバケやローラーバケで塗ると 作業が速くて効率的です。高い場所は、柄をつぎたして塗るとラクに作業できます。



屋外鉄部のペンキ塗り

門扉やフェンスなど、鉄製のものは 一度 さびてしまうと、すぐに広がってしまいます。再塗装することが、さびを防ぐための最良の方法といえます。いつまでも 美しく保つためには、3~4年ごとの 塗り替えを ころろがけましょう。

★ 用意するもの

・デッキブラシ ・ワイヤーブラシ ・サンドペーパー ・マスキングテープ
・新聞紙 ・さびどめ塗料 ・水性塗料 ・スジカイバケ ・ベンダー

★ アルミの門扉や フェンスの補修方法は？

最近では、アルミの門扉や フェンスもあり、白サビが出て、腐食もします。白サビが 出たら、耐水スプレーをかけて、さらに ラッカースプレーを 吹きつけます。

★ さあ、塗装しましょう・・・

1. 下地を整える

門扉やフェンスは、雨や泥で汚れていることが多いので、デッキブラシでまず水洗いします。乾いたら、サビや古い塗膜を ワイヤーブラシで落とし、サンドペーパーで凹凸をなくします。



2. マスキングをする

塗料がついて困る場所は、新聞紙やマスキングテープなどで覆い、カバーします。地面も汚れないように新聞紙を敷いて、塗料がたれても大丈夫のようしておきます。



3. 下塗りをする

サビを きれいに落とした部分には、スジカイバケで さびどめ塗料をしっかりと下塗りしておきます。



4. 狭い面は スジカイバケで

さびどめ塗料を塗ったあと、完全に乾いたら、水性塗料で 全体の塗装にはいります。コーナーや塗りにくいところから塗るようにします。



5. 広い面は コテバケで

幅がせまい フェンスの間などは、スジカイバケでも 塗りにくいので、ベンダーを使います。ベンダーを使用すると、きれいな仕上がりになります。

